

氏名

カキノキヤスアキ
柿木 保明

所属	歯学科	分野	摂食機能リハビリテーション学分野
職名	教授		
最終学歴	九州歯科大学歯学部	学位	博士（歯学）

専 門 分 野	高齢者歯科学、障害者歯科学、東洋医学、摂食機能リハビリテーション学、労働衛生学				
教 育 実 績	担当講座名称	単位数	講義時間数	実習時間数	学科・院の別
	高齢者歯科学	2 単位	12.0 時間	時間	歯学科
	栄養と食生活	2 単位	4.0 時間	時間	歯学科
	高齢者歯科学実習	1.5 単位	時間	12.0 時間	歯学科
	摂食機能リハビリテーション学アドバンス	4 単位	時間	48.0 時間	大学院
高年齢者歯科学セミナー(統合医学)	2 単位	15.0 時間	時間	大学院	
大学運営における主な役職履歴（過去5年間）	附属図書館長、口腔保健学科長、教育研究協議会委員、医療部会長、他				
研 究 分 野	高齢者の口腔乾燥症および唾液、高齢者歯科学、摂食機能リハビリテーション学、歯科漢方学				
研究課題	課題名	高齢者のドライマウスの実態調査および標準的ケア指針の策定に関する研究 新しい口腔保湿剤の開発に関する研究 高齢者・障害者における口腔乾燥症の診断技術の開発に関する研究 寝たきり高齢者の口腔ケアの定量化に関する研究 摂食嚥下障害のリハビリテーションに関する研究 口腔粘膜および舌の粘膜浮腫の発現に関する基礎的および臨床的研究 歯科口腔疾患に対する漢方治療の臨床効果に関する研究 舌診の客観的評価法に関する研究舌粘膜形態の形態学的研究 口腔環境の評価機器の開発研究 口腔領域におけるアロマトリートメントの効果に関する研究			
	キーワード（5つまで）	唾液、高齢者歯科、障害者歯科、口腔ケア、摂食・嚥下リハビリテーション			
	共同研究等の実績	厚生労働省・長寿科学総合研究事業(研究代表者：平成13年度～15、17～22年度) 日本歯科医学会プロジェクト研究(研究代表者：平成21-22年度)、曳糸性測定器の開発（特許）、唾液湿潤度検査用具（特許）、口腔水分計の開発（特許）、人工唾液の開発（特許）、口腔保湿剤の開発			
研 究 業 績 (著書・発表論文等) (主 要 5 編)	Kakinoki Y., Nishihara T., Arita T., Shibuya K., Ishikawa M. : Usefulness of new wetness tester for diagnosis of dry mouth in disabled patients. Gerodontology 21; 229-231, 2004.				
	柿木保明：唾液湿潤度検査紙を用いた高齢障害者の口腔乾燥度評価に関する研究. 障害者歯科学会雑誌. 25 : 11-17, 2004.				
	柿木保明：高齢者の口腔乾燥と口腔ケア. 日本口腔ケア学会雑誌vol11-1、5-13、2007.				
	柿木保明, 安細敏弘編著：口腔乾燥症の臨床—この主訴にこのアプローチ. 医歯薬出版、東京、2008.				
柿木保明編著：歯科医師・歯科衛生士ができる舌診のすすめ. ヒューロン、東京、2010.					
産学官連携実績 (主 要 3 件)	北九州 P L O : 曳糸性測定器の開発（特許取得） 人工唾液（製品名：絹水、オーラルウェット）の開発（特許取得） 唾液湿潤度測定用具の開発（特許取得）				
産学官連携 ・ 希 望 分 野	口腔乾燥症（ドライマウス）関連機器等の開発と応用、口腔と全身に関連する予防機器の開発・応用、口腔ケア関連機器の開発・応用、全自動舌診装置の開発・応用、その他				
取得した実用新案特許等 (主 要 5 件)	曳糸性測定器（特許）、人工唾液（特許）、唾液湿潤度測定用具（特許）、口腔水分計関連（特許）				
所 属 学 会 (主 要 5 件)	日本障害者歯科学会、日本老年歯科医学会、日本口腔ケア学会、摂食嚥下リハビリテーション学会、IADR（国際歯科医学研究学会）				